

第9回高萩市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会の開催結果

- 1 日 時 令和6年2月20日（火）午後2時～午後2時40分
- 2 場 所 高萩市役所3階 庁議室兼災害対策室
- 3 出席委員 12名
加藤崇英委員長、稲野遼親委員、大谷勝一委員、岡部晃美委員、
綿引このみ委員、小室博子委員、坪栄樹委員、斉藤えり奈委員、
大武時男委員、田邊主計委員、大足光司委員、寺岡七郎委員
- 4 欠席委員 4名
國井春美副委員長、今橋優子委員、徳永彩香委員、神代みゆき委員
- 5 出席職員 大森壮一教育部長、和田真一学校教育課課長、
小森日路子教育総務課長、豊田長教育総務課課長補佐
- 6 内 容 議題
(1) 実施計画（案）の検討
- 7 配布資料
資料1 高萩市立小中学校適正規模・適正配置実施計画（案）R6.2.20版
資料2 保護者等を対象とした「学校再編に向けた説明会」の開催報告

8 会議の概要

「高萩市立小中学校適正規模・適正配置実施計画（案）」の検討を行った。前回の検討委員会で委員から指摘のあった箇所を修正し、了承を得た。その他、一部の図の表現方法等の修正があるが、実施計画は原案のとおり決定し、答申とすることとした。

(以下、委員からの意見とその事務局の回答)

- ・ 4ページの児童生徒数の推計値が前回の資料と異なり、大きく減少しているのは、最新の社人研の推計値を利用したためなのか。
→そのとおり。5年前の推計値と比較すると最新の推計値は大きく減少している。
- ・ 14ページの市内全体スケジュールに関し、秋山地区又は松岡地区の施設集約の時期が令和13・14年度に必ず実施するよう見える。
→スケジュールの表現の仕方を修正する。
- ・ 計画期間の中間年度に検証を行うとのことだが、事業が遅れた場合の対応は。
→事業が遅れが生じて、中間の令和10年度に検証を行う。

・各コミュニティ・スクールに実施計画の内容を説明しているのか。コミュニティ・スクールでの意見等は。

→2月に3地区のコミュニティ・スクールで説明をする。既に終わった松岡地区では、施設分離型の小中一貫教育が始まると、現在とどのような違いがあるのかといった質問があった。